

重富小 家庭学習の手引き (5・6年生)



家庭学習

=

宿題

+

自主学習

「宿題」とは、学校から出る課題のことです。学習帳やプリント、タブレットドリルなどに取り組むことで学力を身に付けることをめざします。「自主学習」とは、自分で課題を見つけて、取り組む学習です。苦手な学習に取り組んだり、自分で調べてみたりすることで、学習への意欲と習慣を身に付けます。

1・2年生⇒40分 | 3・4年生⇒60分 | 5・6年生⇒90分

宿題～学校からの課題～



自主学習



～自分で考えた学習～



5・6年生の目標 「自分で計画をたて、自力で学習を進めよう」 & 「90分以上」!

メディアは消してあるかな?

つくえの上は、かたづいているかな?

学習用具は、そろっているかな?

宿題	<p>【漢字…100字くらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> 書き順や読み方をしっかり覚えるように書きます。 「とめ、はね、はらい」に気をつけて、正しく書きます。 <p>【日記】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の伝えたいことが分かるようにくわしく書きます。 習った漢字を使い、書き終わったら読み返します。 <p>【ドリルやプリント、タブレット】</p> <ul style="list-style-type: none"> わからない問題があるときは、教科書・ノートで調べます。それでもわからないときは、家の人に聞いたり、次の日、先生や友達に聞いたりします。 必ず答え合わせをして、まちがいを正しく直します。 <p>【音読】</p> <ul style="list-style-type: none"> 先生に言われたところや、学習している単元(どの教科でもOK)の音読をし、すらすら読めるようくり返し練習します。 	<p>【宅習ページ・宅習ノート】</p> <p>⇒内容の例を紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業で習ったことを、ノートや教科書、資料集などをもとに、もう一度書いてまとめます。 (新しい言葉や公式、用語、地名、時代など) テストやプリントのまちがい直しをします。 ドリル等の問題を写して、解いてみます。自分で答え合わせをし、まちがったところは必ず、やり直します。 教科書、新聞、ニュースなどの意味の分からない言葉、気になった言葉などを調べてみます。 教科書を視写(書き写すこと)したり、詩を書いたりします。 調べた言葉を使って、短文を作る練習をします。 復習だけでなく、予習にも取り組んでみましょう。
	自主学習	<p>【タブレットドリルや自分が持っている問題集】</p> <ul style="list-style-type: none"> 答え合わせをして、まちがいはきちんとやり直しましょう。 タブレットの使用時間には気をつけましょう。 <p>【調べ学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 興味あることや、授業で調べられなかったこと、新たに浮かんできた疑問などを事典・インターネット・地図帳などで調べ、まとめてみましょう。

学習が終わったら、明日の学習の準備をします。そして、宿題を次の日にきちんと提出しましょう。